



マツダスタジアムで 竹原の魅力を発信！



9月4日、マツダスタジアムでの中ドラゴンズ戦で、竹原市のPRが行われました。

小坂市長をはじめ、竹原市観光協会、着ぐるみ「かぐやパンダ」、市職員など市民有志約30人が参加。カープを応援するとともに、竹原市の旬な情報を、様々な方法で発信しました。

マツダスタジアムでの竹原市PRは今回で2回目。球場内で、大型ビジョンを使った竹原のPR・純米吟醸たけはら焼の販売・「道の駅たけはら」の出張販売、球場外で、峠下牛の網焼き販売が行われました。

今回は、全長4mの「竹の鯉」がマツダスタジアムに展示されました。竹原市竹工芸振興協会のみなさんが、竹原特産の竹を使って、



約1ヶ月半かけて製作したものです。水面から飛びはねる鯉を表現しており、カープの躍進を願って作られました。

さらに、10月からテレビ放映される、アニメ「たまゆら」を使つた竹原PRうちわを、たけはらかぐや姫、かぐやパンダが中心となつて配布。かぐやパンダは、世代を超えて、多くの人に大人気でした。

また、

「竹原、よく行くんよ！」

「良いところよねえ。」

という嬉しい声も、あちこちで聞かれました。

カープはこの日、見事勝利！竹原の魅力をより多くの人々に知ってもらうため、今後もさらなるPR活動が続きます。

9月1日、大乘小学校校前の護岸に、鮮やかな色彩でふるさとが描かれた壁画が誕生しました。この壁画は、大乘・高崎・福田地域の交流を深めることと卒業生の思い出づくりを目的として、大乘地区協働のまちづくりネットワークの福祉交流部会が企画したもの。

今年度小学校を卒業する6年生から壁画のデザインを募集し、7月下旬から8月にかけて、地域住民が護岸壁の清掃と下絵作成を実施。そして、夏休みの登校日には、児童がペンキで色を塗りました。

福祉交流部会の岡崎靖典さんは、

大乘地区の新たなチャレンジ 地域ぐるみで壁画制作

「児童が本当に集中して一生懸命描いてくれました。同窓会などで語られるような良い思い出になってくれるといいですね。今後も、壁画制作を続けて、絵を大きくできればと思っています。」と話します。

福祉交流部会では、その他にも、民生委員と連携して、地域の高齢者を手助けする「ちよつとお願い事業」などにも取り組んでいます。

交流を深め、地域課題に協力して取り組む大乘地区。壁画は、大乘地区に生まれた新たな「ふれあい」の象徴です。みなさんもぜひご覧ください。



星空シネマ 笑いあり涙ありの映画鑑賞

9月3日、市民館で、みなとオアシスたけはら「星空シネマ」が開催され、三味線の音色と共に映画「きな子」の上映が行われました。実話に基づいた見習い警察犬と訓練士の笑いあり涙ありのストーリーに、観客は引き込まれていました。



笑顔満開！ ふれあい運動会

9月11日、バンブー公園で、ふれあい運動会が開催され、障害のある人が、ボールやダーツを使ったゲーム感覚の競技や、玉入れやダンスなどの種目を楽しみました。周囲の声援を受けて頑張る参加者の一生懸命な姿、嬉しそうな表情がとても印象的でした。



メンズキッチン フランス料理に挑戦

9月23日、ふくし健康まつりが開催され、保健センターでは、道の駅たけはらのシェフによる男性を対象とした料理講習会が行われました。料理に興味がある男性や食の専門家を目指す高校生が参加し、フランス料理に挑戦。「料理って面白い」という声が聞かれました。



かけっこにダンス 元気いっぱい運動会

9月25日、市内の幼稚園で、運動会が開催されました。竹原西幼稚園では、晴れ渡る青空の下、かけっこや玉入れ、ダンスなどが行われました。大人気の「マルモリ体操」も披露され、園児の可愛らしい演技に、観客から拍手が送られました。



もみじサイクルロードレース 2011 目指せ！最速のサイクリスト

9月19日、竹原自動車学校で、もみじサイクルロードレース 2011 が開催されました。自転車が大好きな中・高校生41人が参加し、コースを周回して、タイムを競いました。

中学生の部で、岡部祐太くん（広島城北中学校）、高校生の部で、大野宏樹くん（広島城北高校）が優勝し、大野くんは昨年に引き続き、二連覇を果たしました。大野くんは、「チームで作戦をたててがんばりました。レースを楽しむことができて、良かったです！」と、さわやかに話してくれました。



国民体育大会 広島県代表を激励

9月29日、市役所で、第66回国民体育大会（10月1日～11日）の出場者激励会が開催されました。

山口県で開催される今大会に、竹原市からは8人が出場します。相撲競技に、長尾光真さん、谷崎雄貴さん、上中雅嗣くんが出場。剣道競技に、鴨宮康彰さん、ゴルフ競技に奥田善則さん、クレイ射撃競技に繁光憲明さんが出場します。また、高等学校野球競技には、樋口圭くんと竹内広隆くんが出場します。

出場者のみなさん、日頃の成果を発揮して、頑張ってください。